

市の物価 ほぼ横ばい

58年の消費者物価指数



豊栄市の五十八年の消費者物価指数は、前の年に比べ二・一割上昇しました。費目別にみると、最も上昇したのは生鮮野菜の十五割で、逆に最も下落したのは教養娯楽用耐久財の十〇・九割でした。また、五十五年を一〇〇とした総合指数では、一一・四となりました。

最近、消費者物価指数が比較的安定しているのは、円高及び原油価格の引き下げ等で卸売物価指数が落ち着いていることなどによるものです。

新潟市を二〇〇とした場合豊栄市は一〇一・一で、費目別の内訳は住居費が八八・六と低い反面、教育費が一〇九・五と高くなっています。

加茂市、豊栄市、新潟市と続き、最低は、五泉市となっています。

脳血管疾患が倍増

五十八年死因別統計

昨年一年間の市民の死亡原因を調査した死因別統計がまとまりましたので、主な内容についてお知らせします。

昨年一年間に亡くなった市民は男性百四十七人、女性百八人、合計二百五十五人で、前の年より二十八人増えています。

死因別の主な死亡者数は、次のようになっています。

- ① 脳血管疾患（脳卒中など）——八〇人（三一・四割）
- ② 悪性新生物（ガン）——五三人（二〇・八割）
- ③ 心疾患（心不全、心筋梗塞など）——三五人（一三・七割）

以下、肺炎、自殺となつてい

最も死亡者の多かった脳血管疾患は、前年の倍以上に増えており過去五年間死亡原因の一位であった悪性新生物を上回りました。この脳血管疾患で亡くなった人は、七〇歳代が三十四人と最も多く、八〇歳代二十八人、六〇歳代十二人で、六〇歳代が増えているのが目立ちました。

また、ガンで亡くなった市民は過去五年間で最も少なくて五十三人です。内訳は、胃ガン十六人、肺ガン、食道ガンがそれぞれ六人などとなっています。

福島潟のガイドマップ

福島潟の生物と民具などを展示する博物館で、先ほど潟のガイドマップをつくりました。これは、福島潟を訪れる人の道案内といつたもので、潟のあらましや地図がイラスト、写真入りで紹介されています。御希望の方は博物館へどうぞ。

統計調査の表彰

本田辰三郎さん（中嘉山、六八歳）は、住宅統計調査の成績が優秀であったため、内閣総理大臣から表彰を受けました。県内で表彰を受けた人は三人です。

納入額の七七%が給付

58年度交通災害共済見舞金

昭和五十八年度県交通災害共済の豊栄市における見舞金給付状況をお知らせします。

昨年度、交通災害共済に加入した人は二万六千六百九十五人で、加入率は六〇・二九割、会費納入額は九百三十四万三千二百五十円でした。

このうち、交通事故に遭い見舞金を受けた件数は九十八件で、給付額は七百二十三万円でした。昨

年より件数は五件減っていますが、給付額は六十二万円増えています。

昨年度の交通事故の特徴は、自転車乗りの老人の事故、バイクの事故等が多かったことです。

この「新潟県交通災害共済」は年額三百五十円の会費で、申し込んだ翌日から、適用されます。申し込みの受付は、市役所保健環境課、市内の金融機関、各農協で行っています。

木崎郵便局の集配業務 豊栄郵便局に統合

木崎郵便局の集配業務が、豊栄郵便局へ統合することに決まりました。これは、「一行政区画一集配局」という郵政省の方針に基づくものです。実施は五月二十一日から市内の郵便番号も全て九五〇—三三に統一されます。

なお、木崎郵便局の窓口業務については、従来通り取り扱いいますのでご利用ください。



中村の日記

石井耕一

四月六日 春の交通安全運動の初日、三軒屋橋近くの三差路に立っていたら、葛塚小学校へ登校する児童が、交通整理のおばさんに「お早うございます」とあいさつして行きます。一昨日早通中学校の開校式に行ったら、玄関に「あいさつで友情の輪をひろげよう」と大きく書いてありました。歴史の始まった学校に、あいさつをよくする伝統をつくるのもいいことです。

四月九日 四月一日現在の市の人口統計を見たら、三月中に三世代、二〇四人減りました。こんなに多い減少ははじめてです。特に早通地区に多く、県営住宅は四〇三戸空家になりました。

四月十二日 三年半前に市役所の税務課長を退職した法花鳥屋の小林正二郎君が死亡されました。まだ老齢というほどでないのに、惜しい人でした。小林君は退職後「南十字星のもと」という南方戦線従軍記を自費出版しました。近年自分史を書く人が多く、自分史講座を開く公民館もあります。激動の時代を生きた記録は、名もない

夕やけ小やけで 日が暮れて
みんなのお家に 灯がともる
空にはきらきら 金の星
あすも大きな 日がのぼる

作詩の中村雨紅先生は十二年前に死亡されましたが、著作権は残っています。二小節を使用させていただきますことにつき、本名高井宮吉夫人高井千代子さんに川崎市のお宅へ手紙でお願いしましたら、快くご了承いただきました。夢のある楽しい団地になるでしょう。

先月号この欄、三村豊さんの「商工会長」は「商工課長」の誤り